



千葉労働動向

沖縄は告発する！

4・17 特措法反対集会へ

橋本内閣による米軍軍用地強
制使用のための「特措法」改悪
に対する怒りと反対の声は、沖
縄の人々をはじめ全国に広がっ
ている。

「特措法」改悪の重大性につ
いては、日刊四月七日付四五七
六号で暴露した通りである。要
するに、他人の家に押し入った
強盗にそこに住み続ける権利を
法で認めるというようなもので
あり、土地強奪のための特別立
法に他ならない。沖縄の米軍用
地はいかなる場合でも使用しつ
づけるというものであり、沖縄
差別法そのものである。

橋本内閣の居直りと二枚舌は
怒りの炎に油を注いでいる。
橋本は、四月二日の屋良朝苗
元沖縄県知事の県民葬で「県民
の苦しみ負担に対し、私たちの
努力が不十分だった。沖縄の痛
みを分かちあい、新生沖縄を現
現させたい」などと歯の浮くよ
うなことを言い、その舌の根も
乾かぬ翌日には国会に特措法改
悪案を上程したのである。
人民大衆を愚弄するのめい
かげんにしろ！ こうした暴挙
を反対もせず許していたら次は
国鉄問題で、行革で…何をしで

かすか本当に恐ろしい事態であ
る。

第三次安保・沖縄闘争
を全力で闘おう

橋本内閣の凶暴化は、万策尽
きた敵のあがきでもある。沖縄
の闘いと本土労働者の反戦・反
基地・安保粉砕の根強い決意と
闘いが、戦争のための土地取り
上げ絶対反対で、いま燃え上が
っている。この力をさらに大き
く、強くしなければならぬ。
この闘いは、同時に革マルの
敵対との対決である。

彼らは国鉄闘争のなかで果た
したのと全く同じやり方で沖縄
の闘いに攻撃をしかけ、逆に「
利敵集団許すな」「現代のゲシ
ユタポ」等々と激しい弾劾を受
け、完全に孤立するに到ってい
る。JR総連革マル解体・組織
拡大をさらに押し進め、国鉄闘
争勝利、第三次安保・沖縄闘争
の爆発に全力でたちあがろう！
沖縄三者共闘（沖縄反戦地主
会、違憲共闘会議、一坪反戦地
主会）の呼びかける「四・一七
全国集会」に一人でも多くの組
合員が総結集しよう！

●四・一七特措法反対東京集会●

とき 四月一七日 (金)

ところ 東京・芝公園(浜松町から一五分)

指定列車 千葉駅一〇番線 一六時四四分始発快速

第二陣 千葉駅八番線 一七時二五分

デタラメな特措法の成立を 阻止するために立ち上ろう！ —4・6代々木公園大集会—

四月六日、東京代々木公園に
おいて、一坪反戦地主会関東ブ
ロックの呼びかけによる「沖縄
に米軍基地は『なじまない』！
許さんぞ特措法！四・六代々木
公園大集会」が開催され、東京、
関東を中心に労働組合、市民団
体、学生など二五〇〇名が集ま
り、橋本政権が強行しようとし
ている沖縄軍用地特別措置法の
改悪阻止へ、四月の連日闘争に
決起することを誓うとともに、
渋谷宮下公園までのデモを闘い
ぬいた。

基地ころがしのための
特別措置法の「改正」
反戦地主会・池原さん

集会の冒頭、反戦地主会事務
局長の池原さんは「反戦地主の
『トゲ』が政府の痛みとなって
きた。今回の特措法の改正の中
身は、憲法に違反するものだ。
沖縄は、安保が憲法に優先され
てきた。今も憲法の適用外にさ
れている。そして、この問題は、
沖縄だけでなく全国の人々に覆
いかぶさってくる。本渡に基地
をころがすための下準備だ。改
正を許さない国会包囲闘争をや
りきろう」と訴えるとともに、
四・一七東京行動への総結集を
呼びかけた。

また、一坪反戦地主会代表世
話人の新崎さんは「銃剣とブル
ドーザーによる強奪とこれまで

